IIS NEWS

☆講　　演☆

◇助教授　野崎　弘「銀塩写真の感光理論とその電子写真的意義」写真学会（京都）において（1960.11.13〜15）

◇助教授　野崎　弘「電子写真の性能表示への一提案」電子写真学会において（1960.11.30）

◇助教授　野崎　弘，技術員　粕谷敬子「酸化亜鉛の製造条件と電子写真的性能」同上（1960.11.31）

☆寄　　稿☆

◇助教授　安藤良夫「アルミニウム合金溶接継手の静的強度におよぼす溶接欠陥の影響」溶接技術 **9**,10（1960.10）

◇助教授　安藤良夫「低温用アルミニウム合金」溶接技術 **9**,11（1960.11）

◇助教授　安藤良夫，航研助教授　丹羽　登「超音波透過法による脆性亀裂伝播速度の測定について」非破壊検査 **9**,6（1960.2）1

◇助教授　野崎　弘「国際写真科学会議」(海外情報) 電子写真 **2**, 2, 1960

◇教授　高橋武雄，技官　桜井　裕「電解臭素による第1鉄イオンの電量滴定法」分析化学 **9**, 1027〜31(1960.12)

◇教授　高橋武雄，技官　桜井　裕「水中微量第1鉄イオンの連続電量滴定法」分析化学 **9**, 1059〜60(1960.12)

◇教授　高橋武雄「分析化学の現段階」分析化学進歩総説 1R--2R（1960.12）

☆著　　書☆

◇教授　田宮　真，工学部助教授　元良誠三 "Advances in research on stability and rolling of ships; Soc. Nav. Arch. Japan, 60 th Anniversary Series, Vol. 6.

☆人事異動☆

◇第4部研究員　河添邦太朗は，助教授に採用された.（1960.12.1）

アンケートの結果について

本誌昨年9月号で行ないましたアンケートは，12月末で締め切りましたが，読者各位より数多くのご回答を戴き，編集上貴重な資料となりましたことは厚くお礼申し上げます．整理の結果は下表のようになりましたが，「生産技術の各分野における新しい研究の方向を知ることができる」というご意見が圧倒的に多かったことは，出版委員一同大いに意を強くするところであります．

しかし反省させられるところも多いので，たとえば今後はもっと「現場に役立つ」というご回答をいただけるよう編集いたしましょう．本誌は表紙にもうたってある通り所報ではありますが，他面学界の他の分野や産業界との密接な連係を保って行くための研究紹介誌という性格も持っておりますので，この線に沿って編集し，専門の学会誌に発表されたことも重複をいとわず，応用面に重点をおいて載せるようにいたしたいと存じますのでこの点寄稿者のご協力をおねがいいたします．

その他，「各題目ごとに要旨を付す」「海外事情は日程などを除き専門的視野から重点的に」「研究室探訪やニュース記事を増す」などのご意見は，早速取り入れて皆さまのご期待にそむかぬ雑誌にいたしたいと考えております．（出版委員長）

アンケートの回答概略

研究解説	研究の新しい方向を知るに役立つ	83%
	その他の意見	17%
研究速報	もっとふやす	35%
	いまのままでよい	45%
	その他の意見	20%
海外事情	もっとふやす	38%
	特長ある記事がほしい	52%
	いまのままでよい，その他	10%
特集号の回数について	もっとふやす	11%
	いまのままでよい	83%
	記載なし	6%

IIS NEWS

筆　者　紹　介

◇福　田　武　雄　本所所長　教授　工博　専攻　土木構造学

◇北　川　英　夫　技官　専攻　材料力学

◇出　崎　友　也　技官　専攻　鉄鋼製錬工学

◇後　藤　信　行　助教授　専攻　有機合成化学

◇西　川　精　一　助教授　専攻　金属材料学

◇小　林　繁　美　技術員　専攻　同上

出版委員

出版委員長　久保田　広

委　　員　*大井光四郎　小瀬　輝次　竹中　規雄

委　　員　安藤　良夫　石原　智男　安達　芳夫　浜崎　襄二　高橋　武雄

委　　員　*館　　充　河添邦太朗　田中　尚　三木五三郎

専門委員　星野　昌一　斎藤　成文　玉木　章夫

編集室　下村潤二朗　水野　晴明

（* 印　当番委員）

第13巻　第1号　　生　産　研　究　（本誌は生産技術研究所の研究紹介誌として，毎月1回発行する）

1961年1月1日発行

頒価 60 円

編集者　久保田　広

発行者　福　田　武　雄

印刷所　三美印刷株式会社　東京都千代田区神田多町2の7

発行所　東京大学生産技術研究所　千葉市弥生町1　電話千葉（2）0261(代表)